

求人

匿名の求職については書面[V番号明記]で
 本会総務部までご照会下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ <http://www.chemistry.or.jp/news/kyujin.html> をご参照下さい。

V10292

慶應義塾大学文学部化学教室教員公募

募集人員：教授1名。専門分野：化学。担当授業：文科系学生に対する化学の講義と実験指導。応募資格：博士の学位を有し、独自の研究を推進し、文科系学生の教育に熱意をもって取り組み、学部の運営などにも積極的に協力できる方。着任時期：任期：2019年4月1日、任期なし。提出書類：(1)履歴書(写真貼付)、(2)業績リスト、(3)主要論文の別刷5編程度、(4)これまでの研究概要(1,000字程度)、(5)今後の研究と教育に対する抱負(1,500字程度)、(6)参考意見を伺える方2名の氏名と連絡先。応募締切：2018年7月20日(金)必着。書類送付先：223-8521 横浜市港北区日吉4-1-1 慶應義塾大学文学部 化学教室公募係 問合せ：同上 慶應義塾大学文学部 自然科学部門 人事選考委員会委員長 金子洋之 電話(045)566-1339 E-mail: theband@z3.keio.jp

V10294

東北大学大学院薬学研究科教員公募

募集人員：教授1名。専門分野：医薬資源化学およびその関連領域(新奇生物活性物質の創出、革新的医薬リード探索手法の開発、未利用医薬資源の開拓等)。担当授業：薬学概論、生薬学、生物構造解析学、生体有機物質化学、創薬化学実習、医薬品化学特論。本分野には現在、准教授1名と助教1名が在籍しています。応募資格：博士の学位を有する方(薬学出身者に限定しない)。着任時期、任期：選考終了後のなるべく早い時期、任期なし。提出書類：履歴書、研究業績リスト等[詳細はHP(<http://www.pharm.tohoku.ac.jp/saiyou/pdf/20180307.pdf>)を参照下さい]。応募締切：平成30年7月2日(月)必着。書類送付先・問合せ先：980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3 東北大学大学院薬学研究科長 宛 電話(022)795-6801 FAX(022)795-6805 E-mail: ph-som@grp.tohoku.ac.jp

V10295

中央大学理工学部応用化学科教員公募

募集人員：准教授または教授1名。所属：理工学部応用化学科。専門分野：物理化学の先端分野。担当授業：物理化学・一般化学(実験・演習を含む)、および大学院講義。応募資格：博士の学位を有し、学部・大学院の教育・研究に意欲的な方。着任時期、任期：平成31年4月1日、任期なし。選考方法：書類および面接審査。提出書類：履歴書、研究業績リストなど、詳細はHP(<http://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/recruit/>)を参照。応募締切：平成30年7月13日(金)書類必着。書類送付先・問合せ先：112-8551 文京区春日1-13-27 中央大学理工学部応用化学科 学科長 古田直紀 電話/FAX(03)3817-1906 E-mail: nforuta@chem.chuo-u.ac.jp

V10296

新潟薬科大学薬学部薬品分析学分野教員公募

募集人員：教授1名。専門分野：薬品分析学。担当授業：学部および大学院の薬品分析学に関する講義・実習・演習。応募資格：博士の学位(薬剤師免許を有していることが望ましい)。着任時期：採用決定後できるだけ早い時期。選考方法：書類、プレゼンテーション、および面接。提出書類：履歴書、業績目録、教育研究業績概要、教育研究に関する抱負、推薦書(2通、うち1通は自薦可)、主要論文別刷(5編以内)※詳細は下記HPを参照。応募締切：2018年7月20日(金)必着。書類送付先・問合せ先：956-8603 新潟市秋葉区東島265-1 新潟薬科大学 事務部長 田上 隆 電話(0250)25-5000 FAX(0250)25-5340 E-mail: tagami@nupals.ac.jp http://www.nupals.ac.jp/news_topics/4610

V10298

福岡大学理学部化学科教授公募

募集人員：教授1名(常勤;任期なし)。所属：機能生物化学グループ(教授：山口武夫*、倉岡 功、准教授：福田将虎、助教：塩井成留実、永留重実、教育嘱託：田中英彦)在任、*平成

31年3月31日退職予定)。専門分野：生物化学。担当：一般化学、生物化学、生物物理化学、一般化学および生物化学実験、卒業論文、修士および博士論文の指導。応募資格：博士の学位を有し、教育活動に意欲的に取り組むとともに、分子レベルで細胞機能を解析するなどの先導的研究を独立して推進できる方。着任時期：平成31年4月1日。提出書類：(1)履歴書(写真添付)(2)研究業績リスト(原著論文、著書、紀要、総説、その他、外部資金獲得状況に分類)(3)主要論文別刷(またはコピー)10編以内(4)これまでの研究概要と今後の教育・研究に対する抱負(2,000字以内)(5)所見を求め得る方2名の氏名と連絡先。応募締切日：平成30年7月2日(月)(消印有効)。書類送付先：814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1 福岡大学理学部化学科 主任 祢宜田 啓 史 電話(092)871-6631(内線6214) E-mail: negita@fukuoka-u.ac.jp <http://www.sci.fukuoka-u.ac.jp/chem> 封筒に「機能生物化学グループ教授応募書類在中」と朱書の上、簡易書留で郵送のこと(応募書類は選考のみに使い、返却しませんのでご了承下さい)。問合せ先：福岡大学理学部化学科 倉岡 功 電話(092)871-6631(内線6222) E-mail: kuraoka@fukuoka-u.ac.jp <http://funcbio.com> その他：(1)着任後、速やかに助教の公募・採用を進めていただく予定です。(2)福岡大学は男女共同参画を推進しています。

V10303

京都大学化学研究所教員公募

募集人員：准教授または講師1名。所属：構造有機化学研究領域(教授 村田靖次郎)。専門分野：新規構造を有するπ共役系化合物の構造有機化学。応募資格：博士の学位を有し、かつ、相当の研究業績を有する者。着任時期、任期：採用決定後できるだけ早い時期、任期7年(ただし、再任1回に限り可)。提出書類：詳細はHP(https://www.kuicr.kyoto-u.ac.jp/sites/news/koubo_180412-2/)を参照のこと。応募締切：平成30年7月2日(月)必着。書類送付先：611-0011 宇治市五ヶ庄 京都大学化学研究所 担当事務室 問合せ：同上 教授 村田靖次郎 電話(0774)38-3172 FAX(0774)38-3178 E-mail: yasujiro@scl.kyoto-u.ac.jp

V10304

近畿大学理工学部理学科教員公募

募集人員：講師または助教1名。所属：理学科化学コース。専門分野：有機化学。担当授業：有機化学系講義、実験・実習科目、卒業研究など。応募資格：博士(またはPh. D)の学位を有するか、取得見込みの方。着任時期、任期：平成31年4月1日、助教で採用の場合は任期5年(1年ごとの

任用で4回の更新)で、任期内に所定の業績を達成することで講師への昇任申請ができる。提出書類：履歴書、研究業績集計表、研究業績書、研究概要など。詳細は本学所定の様式(<http://www.kindai.ac.jp/about-kindai/employment/index.html>)を参照のこと。応募締切：平成30年7月20日(金)必着。書類送付先・問合せ先：577-8502 東大阪市小若江3-4-1 近畿大学理工学部理学科化学コース 主任 末永勇作 電話(06)4307-3407 FAX(06)6723-2721 E-mail: suenagay@chem.kindai.ac.jp 「教員応募書類(理学科化学コース)」と朱書し、簡易書留で郵送のこと。

V10305

分子科学研究所助教公募について(電子構造研究部門)

募集人員：助教1名。所属：物質分子科学研究領域電子構造研究部門。専門分野：レーザー分光を軸とし、物質表面における原子・分子およびそれらの集合体の構造や物性、化学機能、量子ダイナミクスを解明する実験研究。なお、本公募の助教は、当該研究部門の杉本敏樹准教授(平成30年5月1日着任予定)と協力して研究を行う。詳細は以下の分子科学研究所HPを参照。



V10306

分子科学研究所助教公募について(分子機能研究部門)

募集人員：助教1名。所属：物質分子科学研究領域分子機能研究部門。専門分野：新規電気化学デバイス開発を指向した無機物質の合成と物性開拓。なお、本公募の助教は、当該研究部門の小林玄器准教授と協力して研究を行う。詳細は以下の分子科学研究所HPを参照。



V10307

東京理科大学理学部第一部応用化学科教員公募

募集人員：准教授または講師1名。所属：理学部第一部応用化学科。専門分野：無機化学、分析化学に関する実験系研究分野。担当授業：無機化学、機器分析化学、など。応募資格：博士号を有し、独立した研究室を主宰しながら独創的かつ最先端の研究と教育を行える方。着任時期、任期：2019年4月1日着任、任期なし、定年(65歳となる年度の末日)制。

提出書類: HP (http://www.tus.ac.jp/boshuu/pdf/koubo20180702_r1_app_che.pdf) を参照。応募締切: 2018年7月2日(月)必着。書類送付先・問合せ: 162-8601 新宿区神楽坂 1-3 東京理科大学理学部第一部応用化学科 主任 根岸雄一 電話(03)5228-9145 FAX(03)5261-4631 E-mail: negishi@rs.kagu.tus.ac.jp

V10308 産業技術総合研究所テクニカルスタッフ公募

募集人員: テクニカルスタッフ1名。専門分野: 有機化学。業務内容: 有機合成開発研究の実験補助(NMR等の機器分析等含む)。詳細は弊所HP (https://unit.aist.go.jp/hrd/keiyaku_koubo/30-irccc_0019.html) をご覧下さい。応募資格: 化学系卒で、学部、修士、博士いずれも可。大学等において有機合成の経験を有すること。着任時期、任期: 平成30年6月1日以降~平成31年3月31日(更新可能性あり)。提出書類: 履歴書(上記HP掲載の所定書式で、これまでの業務経歴(書式自由)。応募締切: 適任者が決定次第締切。書類送付先・問合せ: 305-8565 つくば市東 1-1-1 中央第5 触媒固定化設計チーム 竹内 電話(029)862-6358 E-mail: takeuchi-k@aist.go.jp

V10309 理化学研究所研究員または上級研究員(無期雇用職)募集

募集人員: 研究員または上級研究員1名。所属: Kim 表面界面科学研究室。専門分野: 表面科学の先端プローブ分光。応募資格: 関連分野の博士号を有すること。もしくはそれに相応する経験を有すること。着任時期、任期: 2018年10月1日以降なるべく早い時期。提出書類: HP (<http://www.riken.jp/careers/researchers/20181416/>) 参照。応募締切: (1)基本情報登録締切 2018年6月13日17時(日本時間), (2)推薦書を含む必要書類の提出期限 2018年6月15日17時(日本時間)。書類送付先: <http://www.riken.jp/careers/researchers/20181416/> 参照。問合せ先: (1)研究内容に関するお問合せ: 金 有洙 主任研究員 E-mail: ykim@riken.jp (2)その他のお問合せ: 理化学研究所 人事部 研究人事課 E-mail: kjk-desk@riken.jp

V10310 北海道大学大学院理学研究院化学部門教授公募

募集人員: 教授1名。所属: 北海道大学大学院理学研究院化学部門。専門分野: 広い意味での無機化学, 分析化学およびその関連分野。担当授業: 無機化学または分析化学。応募資格: 博士の学位を有し, 熱意をもつ

て新しい研究領域を開拓する研究者。無機化学または分析化学の講義を担当できる方。着任時期、任期: 平成31年4月1日, 期間の定めなし。提出書類: 本部門HP (https://wwwchem.sci.hokudai.ac.jp/JobOpen_2018_01.pdf) を参照のこと。応募締切: 平成30年7月31日(火)必着。書類送付先・問合せ先: 060-0810 札幌市北区北10西8 北海道大学大学院理学研究院化学部門 人事選考委員長 及川英秋 電話(011)706-2622 FAX(011)706-3448 E-mail: hoik@sci.hokudai.ac.jp

V10311 分子科学研究所准教授公募について(理論・計算分子科学研究領域)

募集人員: 准教授1名。所属: 理論・計算分子科学研究領域。専門分野: 凝縮系や分子系の物性や機能に関する革新的理論研究。詳細は以下の分子科学研究所HPを参照。



V10312 分子科学研究所准教授公募について(生命・錯体分子科学研究領域)

募集人員: 准教授1名。所属: 生命・錯体分子科学研究領域。専門分野: 新規な化学的特性や革新的機能の開発を目指した錯体の設計・合成・評価に関する実験研究。詳細は以下の分子科学研究所HPを参照。



V10313 分子科学研究所助教公募について(光分子科学第三研究部門)

募集人員: 助教1名。所属: 光分子科学研究領域光分子科学第三研究部門。専門分野: 放射光やレーザー光を用いて分子材料の機能・物性を解明する実験研究。なお, 本公募の助教は, 当該研究部門の解良教授と協力して研究を行う。詳細は以下の分子科学研究所HPを参照。



“求人・求職”欄への投稿について

①原稿締切日と掲載月

- 原稿締切日は毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号(1日発行)に掲載されます。
例) 1月25日締切 → 3月号(1回のみ)
- 同一原稿の複数回掲載については年3回(当会の年度3月～翌年2月)までとします。
複数回掲載を希望する場合はフォーマット内の連続掲載希望欄に希望月を入力して下さい。

②求人欄のスタイルと字数、掲載料、超過料金

- 行タイプ：制限字数 16字×25行 (400文字以内：表題含む)

【掲載料金】

大学官公庁	無料	(上記字数以内)
法人正会員	15,000円	(上記字数以内)
法人会員外	30,000円	(上記字数以内)

注意1：制限字数を超えた場合は、大学官公庁、法人、法人外にかかわらず**超過料金**が加算されます。

注意2：空白行も字数カウントに含まれます。**できるだけ制限字数以内に原稿を作成して下さい。**

注意3：15行以上の法人正会員は**年3回**、15行未満の法人正会員は**年1回**(当会の年度3月～翌年2月)を無料とします。ただし字数超過の場合は**超過料金**が発生いたします。

注意4：件数に関係なく字数が超過した場合は、**超過料金**が発生いたします。

【超過料金】上記掲載料金に加算されます。

超過字数	401文字目～ 464文字目まで (～4行)	465文字目～ 528文字目まで (～8行)	529文字目～ 592文字目まで (～12行)	593文字目～ 656文字目まで (～16行)	657文字以上～ 16文字(1行)ごとに 追加料金発生
超過料金	+2,500円	+5,000円	+7,500円	+10,000円	+@1,000円

(2) 枠組タイプ

【制限字数・掲載料金】

制限字数	料金
28字×23行 (644文字以内：表題含む)	40,000円

注意1：空白行も字数にカウントされます。改行はできるだけ避けて作成して下さい。

注意2：大学・官公庁・法人会員・法人会員外に関わらず一律の掲載料金となります。

【超過料金】上記掲載料金に加算されます。

超過字数	645文字目～ 672文字目 (～1行)	673文字目～ 700文字目 (～2行)	701文字目～ 728文字目 (～3行)	729文字目～ 756文字目 (～4行)	757文字以上～ 28字(1行)ごとに ※左記加算方法参照
超過料金	+2,500円	+5,000円	+7,500円	+10,000円	+@2,500円加算

③求職欄 (本体会員専用)

制限字数	料金
16字×5行 (80文字以内)	無料 (年3回まで)

注意1：字数超過は認められません。

注意2：会員外の方はご利用になれません。

注意3：求職欄へ投稿された原稿は自動的に**匿名掲載**いたします。

④原稿作成と投稿方法

- 原稿はURL：(http://www.chemistry.or.jp/news/kyujin.html)の専用投稿フォーマットを使用し原稿を作成、投稿して下さい。
- 専用フォーマット使用方法
 - 「求人欄」または「求職欄」を指定して下さい。
 - 「求職欄」へ投稿希望される方は、必ず「会員番号」を入力して下さい。
 - 「求人欄」へ投稿希望される方は、必ず掲載スタイル「行タイプ」または「枠組タイプ」を指定して下さい。
 - 投稿の際は必ず「通常の掲載月(1回のみ)」または「複数回掲載」のどちらかを希望するか指定して下さい。また、「複数回掲載」を希望された方は、2回目、3回目の欄に何月号に掲載を希望するか入力して下さい。
例1) 1月25日締切 → 3月号, 4月号
例2) 1月25日締切 → 3月号, 5月号, 7月号

E) 数字、英文字は半角で入力して下さい。

F) 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

【使用できない文字列】

- ・半角カナ；ｱｶｶｱ, 記号(約物)；,。[(・/ 等
- ・ローマ数字；ⅠⅡⅢⅣ, 丸数字；①②③④

【使用可能な文字列】

- ・全角カナ, 全角記号, アルファベットのI, V, Xを組み合わせてローマ数字を表現。
- ・文字の代わりに(1)(2)の表記を使用。
- ・組文字は全角(株)(有)mmでの表記にする。

G) 原稿の字数が限られております。最低必要事項のみ記載し、詳細はURLアドレスなどを掲載し、できるだけ簡素に作成して下さい。

H) 平成17年10月より雇用対策法が改正され、募集年齢制限が禁止されております。原稿内に募集年齢を記載することが原則できませんのでご注意ください。

I) テキスト上で表現できない文字(外字, 作字)については使用を避けて下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール(受付番号付)に●印の指示を行い送って下さい。その際、投稿フォーマットの“連絡事項”に必ずその旨を表記して下さい。

J) 文書中で書式指定(上付き, 下付き, イタリック体)を希望の場合は、タグ付け(HTML形式)をして下さい。

【見本】上付： $P^{2+} \rightarrow P ²$
下付： $CO_2 \rightarrow CO ₂$
イタリック：*italic* → $<I> italic </I>$

(3) 原稿の作成が終了したら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。

(4) 投稿原稿の字数を必ず確認して下さい。制限字数を超過している場合は、超過料金表に基づき例外なく超過料金をご請求申し上げます。投稿後の校正はできませんので十分ご注意ください。

止むを得ず大幅な修正が発生した場合は、●をご確認下さい。

⑤自動受理通知メール

A) 電子投稿が完了すると、受理通知を発信人宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が送信されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。

B) この受理通知は通知専用になります。投稿後このE-mail宛に質問や再投稿原稿を添付しても、システム上認識されませんのでくれぐれもご注意ください。質問や再投稿などは●をご確認の上、指定された手段をご利用下さい。

⑥投稿された原稿は、機関誌掲載月と同月に本会ホームページ会誌・図書「化学と工業」内の関連リンク「最新の求人」に同様の原稿がPDF版として公開されます。

⑦送信後に大幅な訂正が生じた場合

①当月25日まで；URLフォーマットの「その他連絡事項欄」に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差し替えの旨を表記し、再度送信して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛その旨をご通知下さい。

②26日以降は原則として訂正はできません。

⑧本会は求人・求職欄の機密は厳重に守ります。なお、求人・求職欄を利用された結果に対する一切の責任は負いません。

⑨問合せ

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話(03)3292-6165

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部

電話(03)5843-3580 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp

【請求に関する問合せ】

日本化学会総務部 電話(03)3292-6162